

4. 人づくり

◆元気な人づくり

○各分野において意欲あるグループを支援し、継続した学習研修、実践を通して次代を担う人材を育成する「白鷹人育成事業」を引き続き実施します。

○青少年の健全育成、生涯学習・スポーツの振興、地域芸術文化の活性化やさらには、荒砥高校等の支援に努めます。

○荒砥高校については、平成25年度入学生から総合学科に改編され、長井工業高校とのキャンパス制が導入されます。入学者の確保や地域との交流、介護職員初任者資格取得の支援を継続するとともに、新たに学習支援員の配置を支援します。また、白鷹高等専修学校の施設設備の更新などの支援を行います。

◆生涯学習の推進

○「白鷹学講座」の継続を柱に、子どもたちの社会力の育成や地域の教育力の向上を目指す「放課後子ども教室」や「学校支援地域本部事業」をはじめ、小中学生交流事業、成績優秀者奨励金交付事業などに引き続き取り組みます。

○地域活動や各種団体活動のリーダー育成などは、地区公民館を主体とする生涯学習活動を通して、住民の方々とともに取り組みます。

○安全で安心して利用いただける施設を目指し、蚕桑、東根地区公民館の耐震化工事を実施します。

○生涯スポーツにおいては、総合型地域スポーツクラブの育成をはじめ、各種スポーツ団体の育成や活動を支援します。

○若鮎マラソン大会の開催をはじめとする各種スポーツ大会、特に今年度は、東北総合体育大会ソフトボール競技が開催されることから、関係団体等との連携を図りながら取り組みます。

○人工芝生化による利用者の増加が期待される東陽グラウンドをはじめ、ソフトボール場、野球場等、スポーツ施設の適正な維持管理を行うとともに、白鷹スキー場ヘアリフト改修等のスポーツ施設の整備を行い、町民皆さまの健康増進、スポーツの振興を図るための環境づくりに努めます。

○文化財の保護、伝承活動については、所有者・保存会・地域と連携し計画的に推進するとともに、白鷹町史編さん事業は

「白鷹町史・現代編」として、平成26年刊行を目標に編さんを進めます。

○芸術文化については、町芸術文化協会との連携による芸術祭の開催や、少年少女合唱団をはじめとする各種団体の育成や活動支援を引き続き行い、画家梅津五郎氏の没後10年の記念作品展の開催をはじめとした、文化交流センター「あゆむ」の事業と連携調整を図りながら文化・交流事業を推進します。

○図書館については、蔵書の充実や長時間開館サービスを継続実施し、図書館サービスの向上に努めます。

5. 行財政改革の推進

行財政改革につきましては、引き続き、第4次白鷹町行財政改革大綱に基づき、民営化、民間委託の推進をはじめとした新しい公共の構築、効率的な行財政運営の推進による行政サービスの確保に努めてまいります。なお、現大綱は、計画期間が終了にさしかかっていることから、これまでの成果と課題を検証し、次期行革大綱の策定に向けた取り組みを進めてまいります。また、電算システムの共同アウトソーシングにより、効率的な行政運営を図るとともに、職員研修の充実と計画的な定員管理により、重点分野における庁内組織の体制強化、行政サービスの継続性確保のための人づくり、組織づくりを進めてまいります。

さらに「まちづくりミーティング」等による町民皆さまとの対話を通して、連携を深めながら共創のまちづくりを推進してまいります。

予算編成の基本方針

平成25年度予算は、「第5次白鷹町総合計画」における前期基本計画に基づき推進してきた事業を検証し、取捨選択を図りながらまちづくりの将来像の実現に向けて、効率的かつ効果的な施策の充実に努めていく観点から編成しました。

この結果、平成25年度の一般会計当初予算額は、71億9600万円となり、前年度に対し6億4100万円、8・2%の減少となったものです。人件費及び投資的事業の減少が主な要因となっております。

●消防費

(町民一人当たり)	4億 463万円
前年度比	+16・1%
西置賜行政組合負担金	3億 885万円
防火水槽新設事業	2150万円
小型動力ポンプ導入事業	510万円
非常時通信機能確保事業	336万円
災害に強い地域づくり支援事業	620万円

●教育費

(町民一人当たり)	10億8893万円
前年度比	+34・3%
学校生活支援員設置事業	1422万円
スクールバス運行管理等費	3439万円
統合中学校整備事業	3億6252万円
放課後子どもプラン推進事業	178万円
学校支援地域本部事業	107万円
小中学生交流事業	63万円
白鷹町史編さん事業	636万円
梅津五郎記念事業	100万円
地区公民館耐震化事業	6490万円
総合型スポーツクラブ支援事業	605万円
スキー場ヘアリフト改修事業	4673万円

●公債費

(町民一人当たり)	9億4857万円
前年度比	▲5・9%

●その他

(町民一人当たり)	1億5391万円
前年度比	+0・4%
議会費	259万円
労働費	2705万円
災害復旧費	2257万円
諸支出金	70万円
予備費	1000万円